

第26回 倉敷緩和ケアセミナー

皆さんは日々の業務の中で、精神疾患を持つ患者さんへの対応に戸惑ったり苦悩したりした経験はありませんか。今回は岡山大学大学院 精神神経病態学教室 教授の山田 了士先生をお招きして、そのような場面で大変役に立つお話しをしていただきます。

山田先生は、長年にわたりリエゾン精神医学や緩和ケア、てんかん診療といった臨床の現場で活躍しておられ、これまでの経験やエビデンスに基づいた実践的なお話しを拝聴できるものと楽しみにしています。緩和ケア領域のみならずいろいろな職種の方にとりましても、とても有意義な内容と思われるので、多くの皆様のご参加をお待ちしております。

日時：8月19日（土）14：00～15：30

会場：倉敷中央病院 大原記念ホール（外来棟3階）

（〒710-8602 岡山県倉敷市美和1-1-1 Tel：086-422-0210）

<座 長>

倉敷中央病院 精神科

部長 小高 辰也 先生

『対応に戸惑うときの 精神科の知識』

<講 師>

岡山大学大学院 精神神経病態学教室

教授 山田 了士 先生

* 医師、看護師、薬剤師、その他緩和ケアに興味のある方、並びに医学生看護学生の多数の参加をお待ちしております。

* 事前申し込みは不要です。

* お問い合わせ：倉敷中央病院 T e l : 086-422-0210（代表）リソースナースセンター平田まで

本講座は岡山県医師会認定生涯教育講座1.5単位申請予定です。

CC：4 医師—患者関係とコミュニケーション

共催：倉敷中央病院 緩和ケア科・塩野義製薬株式会社